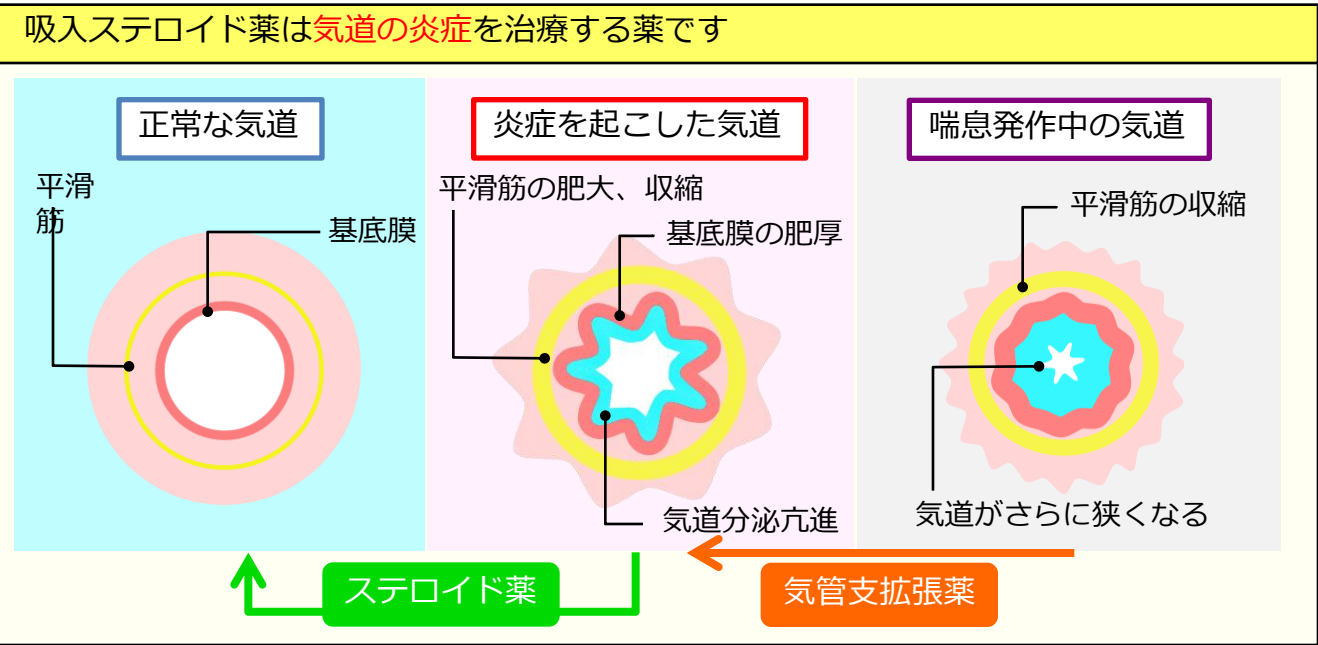


薬剤師のための わかりやすい吸入ステロイド薬服薬指導

1. 吸入ステロイド薬の処方目的



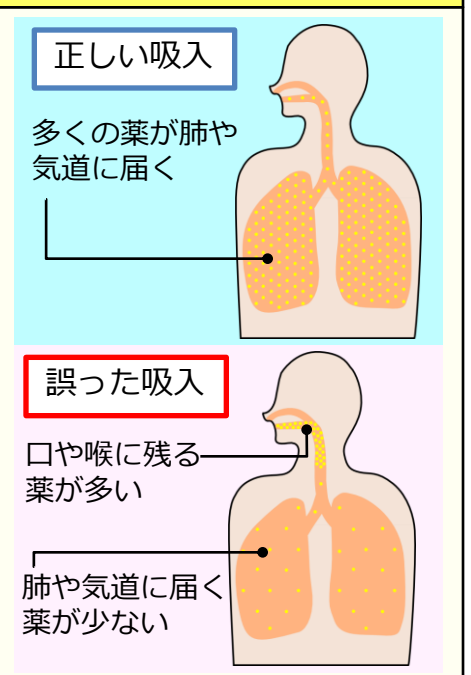
2. 吸入ステロイド薬の利点

吸入ステロイド薬は喘息治療の基本となる薬で、服用により様々な利点があります。

- 喘息死の危険を減らします。
- 喘息発作を減らします。
- 快適な日常生活を送れるようにします。
- 子供の成長を促進します。
- 不登校を減らします。

3. 服薬指導の重要性

薬の効果を高め、副作用を減らすには、正しい服薬指導を行なうことが大切です



4. うがいの重要性

吸入ステロイド薬は全身性の副作用がほとんどない薬ですが、口や喉に残った薬により局所的に副作用が現れることがあります。そこでうがいが必要です。

5. 吸入補助器具の紹介

吸入補助器具の使用は、薬の吸入効率を高める作用があります。吸入が困難な患者さん（吸入力が弱い、吸入のタイミングが悪い等）に使用を勧めてください。

吸入補助器具の例

商品名	価格	メーカー
ボルマチックソフト	無償	グラクソ・スミスクライン
オルベスコ専用スパーサー	無償	帝人ファーマ
インスパイアーイース	無償	MSD (旧シエリングプラウ)

※上記以外にも吸入補助器具はあります。吸入補助器具に関する詳しい情報は、独立行政法人環境再生保全機構のホームページに記載されています。ぜひご利用ください。
http://www.erca.go.jp/asthma2/asthma/medicine/cor_spa.html

6. 吸入ステロイド薬の吸入方法

薬によって吸入指導法が異なりますので、注意してください

【メーカー提供の患者様向け資料 (右側)】	ドライパウダー製剤					エアゾール製剤				他		
	フルタイド ロタディス	フルタイド ディスカス	アドエア ディスカス	パルミコート	シムビコート	アスマネックス	キュバール	フルタイド エア	アドエア エア	オルベスコ	パルミコート 吸入薬	
アドエア キュバール オルベスコ												
形状												
説明順序 新しい吸入器を初めて使うとき 2回目以降の吸入手順	カバーを外す/開ける。	✓		✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	
	トレーを引き出して外す。ディスクをのせてトレーを戻す。表示窓に“4”が現れるまでディスクを回転させる。	✓										
	空噴霧をする。						2回	2回	4回	3回		
	吸入器の回転クリップを回す。			2回	3回							
	残り回数/残量を確認する。	✓		✓	✓				✓			
	2回目以降の吸入手順へ	✓		✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	
	カバーを外す/開ける。	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	
	よく振る。							✓	✓			
	平らに保つ。	✓	✓	✓								
	まっすぐ立てる。				✓	✓		✓	✓	✓	✓	
	プリスターに穴をあける。	✓										
	レバーを押す。		✓	✓								
	吸入器の回転クリップを回す。			1回	1回							
	しずかに息を吐く。	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	
	水平に持ち、口にくわえる。	✓	✓	✓	✓	✓						
立てて持ち、口にくわえる。							✓	✓	✓	✓		
早く、深く吸い込む。	✓	✓	✓	✓	✓							
ゆっくり息を吸い込みながらポンベの底を強く押す。最大吸気位まで吸い込む。							✓	✓	✓	✓		
吸入器を外して息止めをする。	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		
ゆっくり息を吐きだす。	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓		
トレーを引いてから押す。	✓											
カバーを付ける/閉じる。	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
うがいをする。	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
残り回数/残量を確認する。	✓	✓	✓	✓	✓				✓			
カウンター有り		✓	✓		✓	✓			✓			

使用方法が他の薬と大きく異なります。詳しい使用方法は裏面をご覧ください。

※より詳しい服薬指導方法をお知りになりたい先生へ
 製薬メーカーが冊子を配付していますので、お取り寄せてご使用ください。
 東京薬科大学 総合医療薬学講座 大友隆之による

薬剤師のための
わかりやすい吸入ステイロド薬服薬指導

～小児ぜんそく編～
小児ぜんそくに関する情報を記載しています。
成人ぜんそくについては、裏面をご覧ください

9. 吸入補助器具を嫌がらないようにするコツ

- 吸入を嫌いにならないように工夫する必要があります
1. 最初に大人だけで遊び、「自分もやりたいな」と興味を持たせる
 2. 子供が欲しがっても、すぐには与えず、もったいぶってじらす
 3. 本人がやり始めたら「すごいね・・・」とほめる
 4. 吸入が楽しくなるような工夫をする
 5. 夕食の前など毎日やる時間を決め、習慣化する

7. 小児における吸入補助器具使用の必要性と注意



小児における吸入補助器具使用の有効性が認められています。しかし、吸入補助器具の誤使用は吸入効率の低下につながりますので、注意が必要です。

- 【吸入効率が低下する例】
- ・吸入器具の選択ミス
 - ・乳児が泣いた状態での吸入
 - ・スパーサーのサイズが合っていない

8. 吸入補助器具の種類、特徴、使用難易度、選択の目安

吸入補助器具によって特徴や難しさが異なりますので、お子様の年齢に合わせた吸入補助器具を選択しましょう。

a. 種類、特徴

形状(例)	ネブライザー 【ジェット式の例】 	スパーサー	
		マスクタイプ 	マウスピースタイプ 
	パリボーイ (パリ社)	エアロチャンバー (アムコ社)	エアロチャンバー (アムコ社)
価格	2万～10万円	無償～数千円	無償～数千円
吸入方法	ゆっくり周期に通常の深呼吸に合わせて	ゆっくり吸入する	ゆっくり吸入する
使用可能な薬剤の形状	液剤	エアロゾル	エアロゾル

b. 使用難易度

吸入器の種類	難易度
ネブライザー使用 + 吸入液	易しい
スパーサー使用 + 加圧式定量噴霧式	↓
定量ドライパウダー式 (DPI)	
加圧式定量噴霧式 (pMDI)	

c. 選択の目安

年齢	吸入補助器具
6ヶ月～3歳	ネブライザー スパーサー (マスクタイプ)
2～4歳	スパーサー (マスクタイプ) スパーサー (マウスピースタイプ)
3、4歳～小学生	スパーサー (マウスピースタイプ)
小学生高学年～	ドライパウダータイプ

しかし個人差もあるので、実技による指導を行った上で、あったものを選択するのがよいでしょう。

10. 吸入がうまくいかない時には

正しく吸入ができているかを確認してみましょう

吸入補助器具の問題

- ・警告音が出るタイプの補助器具で、音が出ていますか？
- ・吸入薬のにおいを嫌がっていませんか？ (マスク使用時)
- ・エアロゾルを上下逆さまに装着していませんか？

ドライパウダー製剤の問題

- ・患者さんの吸引力が弱くはないですか？
- ・口の中に粉が残って、不快感を訴えていませんか？

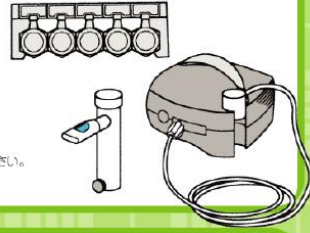
スプレー製剤の問題

- ・吸入時に咳が出ていませんか？
- ・吸入のタイミングは合っていますか？

11. パルミコート吸入液の吸入方法 (アストラゼネカ社HPより)

準備するもの


- * パルミコート吸入液のアンブル
◎アルミ袋からアンブルを取り出します。
- * ネブライザー
◎薬液ボトルを取り出します。
先生からすすめられたネブライザーを使用してください。




吸入方法例 ネブライザーの取扱説明書に従って使用してください

- * 霧状になった薬液がネブライザーから出なくなるまで吸入します。

マウスピース使用の場合
マウスピースを口にくわえて霧状になった薬液が出始めたら、深くゆっくりと吸入し、マウスピースを通してゆっくりと吐き出します。



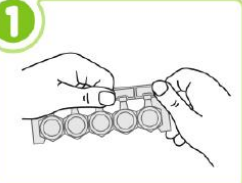
フェイスマスク使用の場合
乳幼児でマウスピースをしかり口にくわえられない場合や、なめて薬液が入ってしまう場合は、小児用フェイスマスクをつけて口と鼻を覆って、霧状になった薬液が出始めたら、深くゆっくりと吸入し、ゆっくりと吐き出します。



※ネブライザーの使用方法については各販売会社にお問合せください。


吸入の準備

1




1回分のアンブルを切り離します。
下から切り離さないようにアンブルの上部を持ち、前後にさくようにしてください。

2




アンブルの上部を持ち振り混ぜます。
泡立らない程度の強さで、円を描くようにゆっくりと振り混ぜます。

3



上部をわじり切って開封します。
薬液がこぼれないようにアンブルを垂直に立て、開封します。

4



ネブライザーの薬液ボトルに薬液を入れます。
アンブルの中の薬液を全部押し出します。

ネブライザーに薬液ボトルをセットして、吸入をはじめましょう。

吸入のコツ

- * 自分で吸入できないお子様は不安定にならないようにしっかりと抱っこします。
- * お子様リラックスできる雰囲気づくりが大切です。
◎深呼吸
◎寝る前の息くなる時間(空腹時、眠いとき)の吸入は避ける。
◎ネブライザーに好きなキャラクターをつける。
◎絵本、音楽、テレビなどで興味をひく。
- * お子様吸入に飽きてしまった場合には、10～20分くらい休憩して再開してもかまいません。
- * お子様嫌がって泣くようなときはうまく吸入できませんので、あやしながら機嫌よく吸入させましょう。また、寝ているときに吸入させるという方法もあります。
原則としておきているときに吸入させましょう。

